

今年度を振り返り、次年度を見つめて

校長 三瓶 昌信

現在学校では、今年度の教育活動を振り返り、次年度の計画を検討しています。

その基となるのが、児童アンケート、保護者の皆様による「学校評価アンケート」、そして教職員による振り返り等です。教職員による振り返りは学校によって様々な方法があります。全教職員に個人アンケートを取ったり、各分掌での活動を振り返ったり、全体の会議で意見交換をしたり…でも、肝心なのはより多くの意見を集め、「子供たちにとって」どうなのか共に考えることだと私は思います。

繰り返しお伝えしてきましたが、「学校」は教職員のものではなく、子供のものであり、保護者・地域のものであると私は考えます。ですから、より多くの方々の思い、意見、感想を聞きたい、知りたいです。子供からの話、グループLINEからの情報、うわさ話ではなく、ご自分の目、耳、心で小山小学校をご覧ください、感じていただきたいと考え、「365日学校公開日」としております。

学校でのお子さんの様子を知っていただくことが第一ですが、加えて、学級や学年の子、小山小学校の子供たち全体の様子もぜひ見ていただきたいです。1月号の学校だよりには、「子供たちの暴言・暴力」と書きましたが、課題だけでなく、様々な場面で努力を重ねたり、友達を励まし支えたりしている素敵な子供たちの姿もあります。ぜひ、学校に足を運んでください。よろしくお願いいたします。

残念ながら、今年度の保護者の「学校評価アンケート」の回収率は34%でした。この数字について、皆さんはどうお考えになりますか？私は大変ショックでした。回収に向けての学校の努力が足りなかったのかもしれない。保護者の皆様の学校への「ご支援・ご協力」は、学校にとってなくてはならないものです。

学校教育は学校と家庭(PTA)の両輪で育まれるものであり、それを地域が支えるという構図だと考えます。学習も学校だけではなかなか定着しません。家庭学習(宿題)が必要です。生活指導に関しても同様です。「決まりを守る」「思いやり」…学校と家庭が連携し指導しなければなりません。ぜひ、皆さんの考え、思いを聞かせてください。学習面、生活面等、些細なことでも気になることはいつでもご連絡ください。

次年度に向けて

1月号でお伝えしましたが、2、3月号で次年度の教育活動についてお知らせしていきます。

- ・町田市教育委員会 研究指定校に指定されました。

2025、2026年の2年間にわたり、「町田市教育プラン24-28」に示されている「学び続ける力」の向上に取り組みます。教師の授業力向上やICTの活用を中心に「授業改革」を進め、子供たちの「学び続ける力」の土台を培います。具体的には4月以降随時お知らせします。

- ・「保護者会」を年間4回にします。

現在、年度初めの4月と年度末の3月(2月)の2回の実施ですが、新たに2回増やします。(6、9月の予定)「保護者会」とは、担任と保護者のための会ではなく、保護者同士の交流の場でもあります。皆さんがご多用なのは重々承知しております。はじめは、多くのご参加は望めないかもしれませんが、それでも保護者同士がつながり、相談できる場にしていきたいです。気の合う仲間、仲良しだけでなく、いろいろな人の思いや考えを知る、触れることが肝心と考えます。

学校行事、土曜授業、個人面談、保護者会等で、毎月学校にお越しいただけるように計画しています。

★お願い★ 転出予定・転入情報について 転出の予定が決まりましたら、迅速にご連絡ください。また、お知合いやご近所で転入の話がありましたら、ぜひご連絡ください。よろしくお願いいたします。